# ((=) ·

**案立案を念ぐことゝなつたが** 温成の大綱を決したので豫算 の東京國通】政府は戯々豫算

大東京図通】廿九日の京阪地 京、大阪、下嗣の通信省の長距離 京、大阪、下嗣の通信券録が 大阪、下嗣の通信券録が を開いたことは關係各方面へ を開いたことは関係各方面へ を開いた災害教養等の場合を を関いて現存の表日本の通信 を関いて現存の表日本の通信 を関いて現存の表日本の通信 を関いて現存の表日本の通信 を関いて現存の表日本の通信 を関いて現存の表日本の通信

豫算大綱を决

本に一本更にその間を北から 中本に一本更にその間を北から 中本に一本更にその間を北から 中本に一本更にその間を連ま要市 を横に連絡して丁度クモの巣 を観り廻した様にする通信ケ を製り廻した様にする通信ケ を製り廻した様にする通信ケ で製算に計上大廠省と折衝する

内務省獨自の

間を要し審議會總會も休會を となるのは九月以降でそれが を職は問題廣汎の爲め相常期 【東京國通】内務省では内閣一 ・大政等調査局設置を機とし、内務等調音の任命により具 が、赤木文官の任命により具 が、赤木文官の任命により具 等が、赤木文官の任命により具 等が、赤木文官の任命により具 等が、赤木文官の任命により具 で書課を複充して内務行政の 一、人心の動向 一、人心の動向 一、行政機構改革 一、行政機構改革 一、行政機構改革

無風狀態の中央政界

(東京國通) 内閣審議會は近 政民系員の軋轢

通信網の萬全策

十五ヶ年繼續の通信計畫

事件の根本責任が檢閱機關た 取扱ひの手温き事を指摘し迅 性 といふ重大失態を暴露し且同 秘書長と會見、支那側の犯人 をいふ重大失態を暴露し且同 秘書長と會見、支那側の犯人 たいふ重大失態を暴露し且同 秘書長と會見、支那側の犯人 様 の責任者を召喚し得なかつた たが同氏病氣引籠中の爲に兪 斯 たが同氏病氣引籠中の爲に兪 斯 といる重大失態を暴露し且同 私書長と會見、支那側の犯人 様 國防ビ災害に備ふ

ま酸重なる種力の發動を要求 すると同時に大使館と相談、 本國政府にも意見を上申した 様如何によつては急速に重大 化する情況にある

七

年十和明

態に入つた に夏休みに入り岡田丙閣も

韓市長 新年度施政訓示

題は事務當局へ一任のまゝ薬」った
のは事務當局へ一任のまゝ薬」った
のの方針を述べた後署員の
の方針を述べた後署員の が新京特別市公署では全署員 を集めて韓市長より新年度市

貨情を視察した結果頑蟻の改(東京國通)林韓相は補洲の

か否かを決定する事とないて再検討を行ひ改組を

り一元化した結果其の概要 管機が在緋鏡標の改革に依 で、満蟻の改組問題はその監

調查機關組織計

みの目的とする事は陰かれ の勢力がのび又単に奮利の の勢力がのび又単に奮利の がのび又単に整利の

た改組の目的は大陸滅したも 制の下に封轄的生活を營んで等の動から從來協議されてる することなく漢人と雑居し族等の動から從來協議されてる することなく漢人と雑居し族と はこれを分離することに大 ロラス族等の如く省外豪族と 本の建國精神に基き國防的見 地並に外蒙古への影響を國版 地並に外蒙古への影響を國版

盡忠兩烈士の遺骨

級やかに着京

迎裡に貴賓窟入口より開東軍

太子堂の通夜を終へ

見が具申されて來るのでそれ 日本指導官を 0 てある

關係當局者間で慎重審議中 るるため脳人的行政は困難の 施行すれば行政の統一を関す ので對策樹立上多大な困難を 来たしてゐる、更に熱河の張 大人は事變節における謝玉麟

(アデスアベバ州日設関通) 開じてゐるが、エチオピア陸 相ラスムルゲタ將軍は卅日次 エチオピア政府は低に州五

萬の正規兵を保有してゐる 一朝有事の際には一ヶ月 が一朝有事の際には一ヶ月 を出ずして八十萬乃至九十 萬の大兵を聽し祖國防衛の 景敢な兵を擁し祖國防衛の 経めには最後の一兵まで戰 拔くであらう 島二郎、岡田伊太郎、佐藤庄 太郎、永田良言及び衆議院連 記課長西澤哲四郎の諸氏は赴 駅の途一日午後二時荊列車で 新京に到着ヤマトホテルに投 宿した一行は二日午前九時二

総入會。在鄉軍人等數百の出 ・ 追悼會場の太子堂に入つた ・ の見送裡に中央通りより一路 ・ の見送裡に中央通りより一路 ・ の見送裡に中央通りより一路 ・ の見送裡に中央通りより一路 ・ の見送裡に中央通りより一路 ・ の見送裡に中央通りより一路 ・ の見透れに中央通りより一路 商工會議所 議員當選者

忠靈塔へ納骨

で鴨線江は五尺の増水を示してあるが、廿八日正午頃より サ九日午前にかけての帰雨の ため排水駅い市内在増通りは

士慘殺犯人?

佐の養父初入三郎少将はそれ や心臓く眠つてゐるでせら 皆様の御座であんな立派な あとはもう涙はかりでした 記念碑を建てゝ戦き地下に 野かに移り行く窓外に限を 分新京菁、 に融られて に融られて 兩烈士 太子堂へ 藤頭には軍司令官 三十日午後四時廿 一年の時間には軍司令官 の遺骨

烈士の記念碑除幕式に参列の地に勝かに限る故中村雲太郎

一行十名は兩勇士の遺骨を

戚、魏 設委員長井戸川村、井杉雨未亡人始め遺

《安南省蘇語公配府の遺離現

着いた時は胸がこみあげて

遺族一行の手に護られて

使さへ参列してくれた

チチハル憲兵隊で逮捕す

現地の蘇顕公爺府は王爺閣を受職で様に

新 た張本人とも智はれ飛調べの 野 は同人は南烈士を逮捕監禁し で 東東東側中であるが一般で で 東東東側中であるが一般で

長として中村大尉(中職長)を

世 お通夜が行はれ特に雷時族圏 は一日午前十時忠靈塔に合祀 等 催で遺族の参拝を待ち戦かな 行はれた、なは南烈士の分骨 の主郷軍人會・國防婦人會主 故人中村少佐を偲びて談話が を置され、午後八時三十分か あつた森口少佐などから交々 の主郷軍人會・國防婦人會主 故人中村少佐を偲びて談話が を置され、午後八時三十分か あつた森口少佐などから交々 ので遺族の参拝を待ち戦かな 行はれた、なは南烈士の分骨 で遺族の参拝を得ち戦かな 行はれた、なは南烈士の分骨 のから変え のが行はれ特に雷時族圏 は一日午前十時忠靈塔に合祀 というでは のが行はれた。なる中間とで に同期生で に同じ に

された〈宮眞上、遺見に健られて新京輝に到着の故中村少佐(右)と故井杉曹長(左)の遺骨、下は忠霊塔に合祀された故人に参詣する中村未亡人) は 神殿あじあで 離京 を 臓の で は 遺骨を 護って 二日午前十 の 遺 遺族一行旅順へ

 $\equiv$ 國國境委員 ソ聯具體案を提示 貝會

職別を行つた**國係上共同委員** で二大使は本國政府にこれが で二大使は本國政府にこれが で二大使は本國政府にこれが で二大使は本國政府にこれが 東に於ける國境共同委員會散でれてゐるのでソ聯側は我が提出する。而してソ聯側は我が提出するのでソ聯側は我が提出するのと解案に對しでは何等かの具体案等な調製し回答を爲するのと解表を調製し回答を爲するのと解表 廣田外相ュ大使へ要請

同委員會の設置に関しては先 対する前提係件とみる從來の 方針を堅持すべく。これに對 し廣田外相は依然懸案解決主 後を以て對應し共同委員會の との態度を堅持するに至るも てゐる

定委員會で 二國關係調整 廣田外相の對露外交案

二、容認せる場合における指 的行政権の容認 的行政権の容認

縣長等行政官脳者を日本人を を現在の官制においては省長 を現在の官制においては省長 の漢人に對する民族的反感を に最も効果的であるとみられして當らしめる等が問題解決 審議されてゐるが蒙古人

質現するものとみてゐる 國策如何によつて決定する問 局日本人指導官制度の 題であるが政府首脳部では結 一日の第二十五次國務院會議において高等農學校官制が決定された、右官制によれば校長一名、學監一名、事務官一名、教授十名、助教授七名で

してあるといつた状態で、こ り常に漢蒙人間に紛糾を惹起 ら常に漢蒙人間に紛糾を惹起

れが對策として現在關係當局

祖國防衛には

最後の一兵まで

==エチオピア陸相談==

することゝなつた 断同盟への 代議士團寄京

日關係方面歷訪

上つた 易調査所を新設所長に仁禮幸北海道廳では今回哈爾賓に質 北海道廳哈市に 貿易調查所設置

官制決定す ー今日の國務院會議でし

第4具體案の立案

北鐵飄渡交渉成立で緩和さ

鎌驤渡交渉成立で緩和され進めて居るが、その實現は

こととなつた

本務所として仕事を職績する機を縮少して國際聯盟通信員機を縮少して國際聯盟通信員 南陽上半期

被咒、公三圓

聯盟東京支局

田外相に宛てム州日左の處謝 田外相に宛てム州日左の處謝 モラエス氏 葡外相より謝電 「追悼式の報に 氏の 悼式が

複線を確定し隣根の一緒をは数百年來不確定だつた滿ツ國 別個に國境確定委員會を設け

▲ 富松政夫氏 (鴨絲江無限公 日午後來京國都ホテル投宿 本初入三郎氏 (豫卿少將) 同 本編澤線造氏 (大佐) 同 ▲清水本之助氏(旅順官吏) は京タイヤ TEL 3894



H

七

A

里大化せんごする

が撃つてゐる即ち民政系負は 貴族院方面其他から非難の驚 かりでなく中小商工業者も として目下考慮されついる るのは地方財政調整交限金 の問題であるが地方最村ば

**支那側の不誠意抗議** 動の行なやみで政友會黨内抗 野も今秋末の政治率節へ持起 しとなり中央政界は平穏無事 選擧事務がいそがしく新鷺運大雨和もぞれぞれ今秋の地方

さんで政友系員と民政系員と

口射上海總領事吳市長に

に三回に耳り總會を開き、話問第一號の「中央地方を通ず を進め、二日より開かれる特 を進め、二日より開かれる特 を進め、二日より開かれる特 が、話問第一號の範囲が財政間 を中心とする地方最村の振興 を中心とする地方最村の振興 を中心とする地方最初の振興が財政 を中心とする地方最初の振興が財政 を中心とする地方最初の振興 を中心とする地方最初の振興 を中心とする地方最初の振興

側具體楽の提出を要請した

第三の極に達して居り、地 対策とは並行して審議すべ きである

倉第二回交渉は今週中にも開 が、ソ聯としては既にボーランド等 が、ソ聯としては既にボーランド等 がルチック諸國、トルコ、ペ

が、ソ聯としては既にボー **・野関停の途を開いて居り且極** 別なる接壤諸國の間に國境紛 同委員曾を組織せしめ其の関

を築城し、攻車七百等國境 攻撃的氣勢を示し 相は先づ極東兵力廿三萬を三 目されてゐる 「境線に永久的砲壘」をかもして居るので、廣田外」の建設で促進されるものと注 の建設で促進されるものと注 「飛行機八百、酸」で居る滿ツ國境は緊迫の空氣 たる三國好及の關係と滿洲國

お問第一號の審談に先つ主 かを注ぎ應急對策に就て答 市を地盤とする民政系員の對 中を爲して後に第二號を出 立である 立である 立である

た月間の貿易高は を本年一月以降五月末まで五 一

高等農學校の

出入総計 コールペース・「六つ、東元 明ち前年同期に比し五十萬八 千餘圓の増加を示した

六月三十日で廃止 

さる、事並にこれに對して 日本官民が採られたる職度により日、 繃裲網の永き停により日、 繃裲網の永き停

待されてゐる

昨年舉行の豫定の所、都合によつて延期のまゝとに向った、建國以來威容全く一新せる江防艦隊全九日皇帝御親臨の下に松花江上に於て盛大に擧行之れる事となり、之が準備のため卅日午前九時世之れる事となり、之が準備のため卅日午前九時世見今田各顧問等一行は右盛儀準備のため卅日午前九時世見今田各顧問等一行は右盛儀準備のため卅日午前九時世見今田各顧問等一行は右盛儀準備のため卅日午前九時世別の北京、建國以來國客全く一新せる江防艦隊全に向った、建國以來國客全人一新せる江防艦隊全に向った、建國以來國客全人一新せる江防艦隊全

\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*\*

輸入組合事務所

【吉林園通】拉濱線上書(新一負つた

B

桐運動起る

宿職入會社の新京倉庫をこムで買收しこれを改造して事務所に當てると同時に裏の空地 百五十坪も一萬五百圓 ( 坪七十圓) で買收し近く設立され

中央通り元新京日報社跡(現中であつたが観賞の場所なく中であつたが観賞の場所なく

借地券を發

これで賣買も自由になる

H

から交付

輸入組合では事務所の新

の新貸付地

敷地きまる

||田中智學氏等が大奔走|

明治神宮を

血潮を以て血釜つた満洲の地は柳條溝の爆破に駆戦の火蓋に柳條溝の爆破に駆戦の火蓋

分配せよとの整が撃げられ、 に俄然明治神宮を國都新京に にのない。

御同感の旨仰せ出されたやに上げたところ陛下にもいたく

基隆寄港

つて賃付けた西部附屬地のそ 瀬鐵ではさきに特別貸付規

一枚によつて自由になつたわ 出来なかつたものがその證券 出来なかつたものがその證券

根の貸付にも及ぶものと見ら を受付は漸緩の土地貸付史上 大建設に追はれてゐる有様で の貸付にも及ぶものと見ら 會では李雕潔會長ほか有志競 が、新京特別市に於ても小學

大村航空隊機

明年四月よ

行すべく計費中のところこのれに對し新たに借地服券を發

も双手をあげて同意された複

名を以て京都、福岡その他今新京特別市公場では韓市長の

日本水害見舞電

寄継を實施する事に決定した。 高端を實施する事に決定した。 高端の要望により昭和十一年 の方一日より歐洲航路の基隆

に對してけふ 一日からいよ程衡く決定し既に竣工した分

町會有志寄贈

0

軍用路

婚地主に對して借地證券

凹の水害地に對し見舞電報を

遼代聖祖の陵を

**築竣工の向きはこの際。印鑑を交付することになつた、鶫** 

の上具体的計量が進められる。斯くて智學論時京

のとみられるが

いよく神一山中にある遠時代の聖祖の墓

մոմունունոնոնին անդարանանում անդարանանում անդարարար անդանանում անդարանանում անդարանանում անդանանում անդարարար

、床下浸水十六萬四千八百九十

河川も漸次減、字

は平日の水量

方地上四尺を贈 より二尺の増水 、正午頃に

橋栗淮失五百十五の

とのことであるこれで従来滿 | 脊熱は非常な勢で全國的に昻 | 施の前途に光務所土地係まで出顧されたい | 滿洲國建設以來一般家庭の教 | まりつゝあり

脚を投げてゐる

【東京関通】満洲國典安徽の

務所土地係まで出顧されたい附料金二團を持参至参地方事

映畫撮影

續

する

久留米工兵隊

震を続け、久留米全市近郷は何れも浸水、同市は孤島の如き観を呈してゐる、目下市内の浸水家屋、床上浸水八百七十三、床下一千百二十戸で莊 女工四百名を教客する都宿舎 水浸しとなり日本足殺工場には 大大四百名を教客する都宿舎

各地の

州西

(=)

ひに包ま

獲別なる光

文披月 をもつて なき蔵力

七日月 浴衣姿も此の月の夜景を飾 れば日中の熱闘はしのび 

は草葉世帯四萬六千 官吏學生の暑中休 成田極固會

◇七月の月暦 小看 明治天皇祭 市金倉入り

外務省文化事業

0

大中土初伏

\*\*

\* 業 \*

になつて居り

かけら

・秋九月を期

るる

校講堂で鐵路局長代理總務副

ら同志社大學理事同

\*

親鸞病人員一萬五十八名を算れたが新京では初めての催とれたが新京では初めての催とれたが新京では初めての催とれたが新京では初めての催と 關東局、滿鐵地方事務所、率滿洲結核業防會新京支部主權 大成功裡に閉會 不明の有力値約二百名が集結上營西方二キロの地點に砸着 ありとの様を得て州日午後一

上營襲撃の機を窺ひつよ

飋

の無料入場

校式に入り正午式を終つたり校舎寄贈の辭あり、次で開

範圍を擴大

軍警關係の入場承認さるー

間息 まず

七年十和昭

\*\*\*

\*\*\*

初凉の松花

江上に展開する

舉行

\*\*

\*

滿洲國海軍

海洲國は永へに彌桑ることで あらう

は日浦精

來島隊長の戰死

戦死を挙げ、兵四名も軍傷を一 たが総に業事敵せず勇敢なる 来馬隊長以下六名は壯烈なる 時半頃部下十名を準る出動、

八日一部分その ・ 本語の不満の歴が ・ である。 ・ でる。 ・ で。

ことになつか

務する憲兵、

官療護衛の下に學術的作業をに滿人専門家を加へ二ヶ月輪 他貴重資料を撮影し世に競表費用を投じて東陸中の壁書其 機、發掘機等を構へ率天で更設ガソリン發動機数素、映寫 文化協會の武島工學士以下敷する事になつた、撮影一行は 警日は朔日のこと」て参拝者 参数あり境内には費店が出る 九時より最かに執行され 新京神社 00

東南鎮路愛護區域におけ 聯合愛護區委員會

は一日正午から東站扶輪小學吉自動車の聯合愛護區委員會

る、會費は大人五十銭小人二で和泉流能狂言の夕が催されで和泉流能狂言の夕が催され 十隻である 和泉流能狂言

は元同教會本部總務部長渡邊 新京組合教會の 人講演會

B関係者参列程に重 別太郎その他鐵路局

西廣場前に新設された00%で三日午後二時三十分から武で三日午後二時三十分から武工和白試合が花々しく奉行されることになつた

さ軟武のグ

電話

\*

三日開場式

グラ

本春より初襲り出しの殺虫卿 『デストル』はハルピンに製 質鯛を襲り好評を停してゐる が新京に於ては富士町二丁目 の富屋単行支店が一手販賣と して宣傳質出中にあり殺虫卿 を有ししかも腰債一般家庭に 夏季常備卿として歌迎せられ

の人类ゆるの道」、渡邊氏の開催、個額は西尾氏の「國典を開催、個額は西尾氏の「國典 本帝國の使命と宗教」

L

0-3

ストル好評 西村洋行賣出

盛夏サービス品

新京軍勝つ 對奉天軟式庭球

は假りに御客機の御註文がありましても飲食物の持ち込みは、木戸ロに於て一切堅く御断り申上たる場合あるやも知れませんの。 に登場の御話文がありましても飲食物の持ち込みは、木戸ロに於て一切堅く御断り申上たる場合は過速を開放しましたから御服客機の御をお持ち込みは御速に原文一般飲食需者方に於かれましては各國飲食物をお持ち込みは御速に顕立しましたから御服客機の御註文がありましても飲食物の持ち込みは、木戸ロに於て一切堅く御断り申上たる場合をある事に致しましたから御服客機等のの統合、御話の御話を計るにとかれましては各國飲食物をお持ち込みは御速に見いれましては各國飲食物をお持ち込みは御速に見いれましては各國飲食物をお持ち込みは御速に見いたから御服客機等の前名の一切堅く御断り申上たる場合あるやも知れませんから此段強の御承引下されたく賃金延告致します。陳者來る五六七日東京東郭侯大郎に関を機の御証文がありましても飲食物の持ち込みは、木戸口に於て一切堅く御断り申上たる場合あるやも知れませんがら此段強の御承引下されたく賃金延告致します。

現大学財の祭 10月20日 日本 10月20日 日

既報、全率天軍勢全新京の軟 大庭珠大會は三十日午前十時 から西公園コートで舉行され た率天軍の奮職空しく新京軍 倉長から新京中村主將に授興 された

**華電 々 來**戰 明日西公園で

二日午後四時十分から西公園である。なほ七場特は五十銭である。なほ七場は五十銭である。なほ七人日兩日大連関際軍を迎へ新京俱樂部並に満洲國軍と對歌する豫定である。

京

扇光音

電話五二九五六〇



新京の赤銅患者は附屬地は幾 三丁目四十五ノ三東島重雄氏 (二三) 一名で累計六十七名 これに引かへ領事館管内は益 は太平衡三十六大村ゲンさん (三六) 熈光胡同七十一北原 ミネさん (二四) 昌平衡一〇 ミネさん (二四) 昌平衡一〇 に大下が以まる。(四五) 大經 がは対木店方金玉童氏(二 七) 前備大同學院學生鈴木要 は太平衡三十八名である 無壓へ今度東京の本店から春 ・ 製工の大きな、健康さらな ・ はち切れさらな、健康さらな ・ はち切れさらな、健康さらな

クラリイガームダー

品

愈々明日

妓女の檢査

一、サンドウキッチ一折 (ツ) 一、新館御孵富一組へ和食一折 (ツ) 一折 (ツ)

御食事販賣品目

で資施するが検査を受くべき接一時より曙町婦人病棟に於ての検轍はいより、二日午

査の結果、命令患者は當分通妨女の敗は一千餘名に上り検

と類温

京城園通)州日午後一時成 、 (京城園通)州日午後一時成 、 (京城園通)州日午後一時成 (京城園通)州日午後一時成 (京城園通)州日午後一時成 (京城園通)州日午後一時成 (京城園通)州日午後一時成 (京城園通)州日午後一時成 (京城園通)州日午後一時成 (京城園通)州日午後一時成 (京城園通)州日午後一時成 

一、帰酒二合瓶詰、一升瓶詰(盃付) 一、帰酒二合瓶詰、一升瓶詰(盃付)

二式を全を大きれた。

新京住宅建築公司新京日本修通り四四

報

頓首

百

拜

フェデラル 商會

食堂

至急譲リタ

を新設支局長に小笠原健氏が 市内中央通り九番地に事務所 事天假日新開新京支局は今度

小笠原鑓氏就任

右御希望ノ方ハ左記へ

日下路業中ナルモ是非ナキ韓國ニ付大

萬 成

佛對抗備洲豫選

多年フレザーフェデラル商會大連、 高會名義ヲ以テ營業シ來リタル一切 高會名義ヲ以テ營業シ來リタル一切 選務ヲ今回弊社ニ繼承自今亞細亞 日本統テラ紙上ヲ以テ謹告仕候也

15A-18
「本天陽海」 15A-18
「本天陽海」

**蒙三十六百四千当**第

**D** 

軍用路小學校の開校式

△京都 吃者九、負傷者六、 行方不明八、家鹽碳失百六、 十二、各體廿八、华瀔六、 漫水家鹽三萬六千二百九十 七、體集強失八十

共能廣島、岡山、熊本、岐阜 大庫、愛知、佐賀、山口、大 大庫、愛知、佐賀、山口、大 大庫、愛知、佐賀、山口、大 大庫、愛知、佐賀、山口、大 大庫、愛知、佐賀、山口、大 大本、東麓流失二百九十二全

久留米市

後の恐怖線七米三〇に迫り氾・人名米國通)海流湍等く第

電かしい夏の太陽が照り亘つ 収から漸く速のき三日振りで 関から漸く速のき三日振りで

古書員等出席、先づ李倉長より會側より李舎長はか有志自顧田、董兩處長、馬教育科長、馬教育科長、

●廣告の御用は電三三〇○番へ●

用輪初級小學校の開校式は

等で率天勝つ、開戦 ・で率天勝つ、開戦 ・で本天勝 ・で本天勝 ・で本天勝 ・で本天勝 ・で本天勝 ・で本天勝 ・で本天野

町十一時より開校式

新京敗る

△京都 吃者九、負傷者六、 七百九十八、半潰一千六百在內務省發表 九、家屋洗失二十九。全潰九、家屋洗失二十九。全潰【東京團通》卅日午後十時現 △昭興 死者廿七、負傷四十

(人智米國通) 人留米市は全く附近部落との交通社劃状態で危險に瀕してゐる、石野市で危險に瀕してゐる、石野市した程で、目下飯米鐵錘に見した程で、目下飯米鐵錘に見

鹿兒島本線不通

大阪市も

二、床上্水七千八百一七百九十八、牛漬一千二

動して養政中でも

孤島の如

京洛の水難

||昨日內務省から發表||

(H)

罹

ハ大連市山縣通百五十四番地二設定候 無亞 貿易株式 會

取扱無切の保験は信用厚く

中込は

長春鐵工所

建築金具

日本橋通り二五

機械工

具

電氣冷藏庫

○ (大連、引渡新京) ○ (大連、引渡新京) ○ (大連、引渡新京) ○ (大連) ○ (大連) ○ (大連) ○ (大連) ○ (新語) ○ (大連) ○ (新語) ○ (大連) ○ (新語) ○ (新語) ○ (新語)

群雄れ間

リ三十五才迄市内確實ナ闘努力家ヲ望ム履歴書持

女給ぐん数名募集 但し牡丹江行 他し牡丹江行 場体温健にして素人歌迎年齢十五六才より二十二三才位身体温健にして素人歌迎年齢十五六才より二十二三才位 まで収入多大七月一日まで左記へ御希望のお方は本人直 洋服店

標準粉號

いちおおこっ代に乳田

另女技術員多数

館原田組

新京東二條通七八

を を 変 で に て おります 前賣券發賣所 (画体の御申込みは事務所へ)

高部二〇三二番

新京百貨店日本構通り 長春座前 日本構通り 中央通り 電出二人 電大川〇五

特等壹等席に限り

特等、九圓の處

東岡東羽我線之巡三

童

市村羽左衛門

御名残り狂言(七日) =

(五日、六日) 第二、だんまり 一幕 第二、近江瀬氏先陣館一幕 片間我童の熟演 片間我童の熟演 御目見得狂言 所作事二人道成寺所作事二人道成寺 十八番の内軸池帳

一萬三千圓の大景品

(一等千五百圓ヨリ以下大等迄)

(取替返金は御自由)

大賣出

日本橋通新京百貨店前

人気の根元は弦にあります▼、入念なる仕立 一、而も値段は市債



H 日ヨリ七日マデ

片 岡 我 童 杨 野 村 一 岡 松 壽 片岡我久三郎 東 羽 壽 藏 東 羽 李 戴 東 羽 之 助 匠解新な新丸型

マツダ電氣時計をお焚め致しに注油や捲く手敷の要らない新時代の商店、家庭、事務所 運です。 カタログ連品

氚

株式

梅ケ枝町四丁目十四番地 電話三三四一番 致ます 大勉强

堂

古

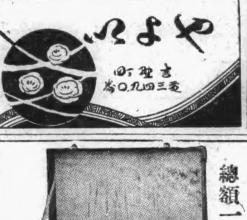
石赤 灰瓦

少に

拘らず

武田商會新京出張所が東京は土町三丁目ニニ 製 造 販

朱知のお方様も一度是非お立審側高評を **連大塚製靴鞄**店出張所 電話二四 九番





洋

有の



に動し訂正 たことが特 たことが特 で見る で見る

(四)

過ぎの状況を呈したものが本期に入るや漸く行き過ぎ訂正期に入るや漸く行き過ぎ訂正一 利物の人氣著しく悪化し遂に一流物も多少條件の逆行を甘受しなければならぬ有線となり半期末決定して鴻鐵配債の如きも期限の短縮を餘緩なく された事は注目されてゐる

10M.<0

DM-1111

安東取引所の

々激

日二月七年十和昭

の根本は今日の我財政状態とするに外ならない、大蔵とするに外ならない、大蔵とするに外ならない、大蔵とするに外ならない、大蔵とするに外ならない、大蔵としてよる。大蔵電局が近く登表してある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如したとしてある重點左の如した。

決定工事 = 1 ス

京

對蒙貿易會社

設立氣運漸次具体化

是事 大石橋第二區社宅十二 大石橋第二區社宅十二 十二万余本 土土 租 土土 和 土土 和 和 和 和 和 和 和

の理由から装されては困るとの理由から輸出解禁されては困るとの理由から表る二十六日中込るるが之に對し安東木材商側がでは明年出材期までに地場需かっても一般を超える事なく又満洲やの消化力を減じてみるが目下の處新器州側よりも安東側の方が採算有利であり購買力の方が採算有利であり購買力の方が採算有利であり輸買力の方が採算有利であり動けれるとの見地から新聞の鮮材満洲向け輸出解析を阻止運動に非難をかけてあるが目を呼吸が開発に対した。

與會及會堂新樂工事 期日 七月一日午前十一時 類日 七月一日午前十一時 其足河縣木材積込縣工事 期日 七月二日午前十時 課別 (再入礼延) (再入礼延) (再入礼延) (時入礼延)

期日 七月二日午前十時入吉黑権選署移轉工事 需用屬餐繕料

を三百二十件の割でつまり國 ・ 五月末三十億圓に達したが保 ・ 協加入者は内地人ロ千人に付

九九八·00 1·01年·00 1·01年·00

電昌津運北

一千二百七十四圓

第三回資第三回資第三回資 ●阪神日英爲替第一回寶二九第 八分一

本林画機は凹萬平方籽で全ホール、 一中の一大夫妻は自然を出る。 本本は直接は凹萬平方籽で全ホールがイルの五分の一、臺灣である。 主要木材はメウリカカラマッが八割を占め大は白地黒棒でその他少量のヤマナラツ、朝鮮松、エゾマッ・モリマッ・モリマッ・モリマッ・モリマッ・モリマッ・モリマッ・メウシ、朝鮮松、エゾマッ・モリマッ・メウシーである。 四十頭、ホロンバイル遊牧民 は四千八百八十五頭である、 は四千八百八十五頭である、 また牛はザバイカル地方は百 二十七頭全極東平均七十八頭 ホロンバイル遊牧民 四百五十 六頭である 第一回費 志 本大阪株式(短期) 大新公里 △120 大新公里 △120 日本新公里 △120 日本新公里 △120 日本新公里 ○120 日本 ○1 株式 三片 三分五 場

**第三十六百四千四第** 

の音楽は極東第一と標 ペイル地方は ペイル地方は

を有する 等與安省中唯一の天産豐富な ・ 土地で、地方治安職立に伴ひ 日満雨國民の入廃を見、之等 ・ 投資や満洲國際一の饗庫とし であらう、今同地方に設る産 であらう、今同地方に設る産

ル全人民の 150、000 25、100人 150、000 25、100人

產業

学によれば、遊牧民の所有家であるが、一九二五年末の概確なる數字を擧げる事は困難になる数字を擧げる事は困難になる数字を擧げる事は困難に数にする能力がないため的

羊山

大學學院

○大豆 現物(一石值段) 現物(一石值段) 現物(混合百斤值段) 新京取引所市况

新京

輝より中

央通

T

新

京

員

宿

(御一泊八十錢)

裕宝スチ

ムの設備あり寝具大清潔御家族連の方便利なり

日上

〇八〇五〇

員動機軍年少田蒲 6

運送部電話

演主生秋村野

其 積 他

心じます

制内外の馬の手の手の手を引

ーキート樂音い白面の演共

御注文の Щ 崎

> **料裏地類卸商** 洋服、羅紗、毛皮 + 街

語

青果委託賣買 ...(@)... 屋問卸

福 田 支

特約店

**支本** 店店

本會社

香色も大好野で 特に非常に厳く 円〇五金・個五の二よ 円五三金・〇一のニメ

億圓全額拂込濟 支配人代理 古 金銀 是 数 据 店 行 4 山







傾極的に見解發表

京國通上大職電では明年 力長文の整明を競表せる り長文の整明を競表せる に対するが財政上の を持つてゐるが財政上の でることは考へられず、 公債政策を今後破綻なく編 に同川維持に努めるのが肝要 に関してゐる重點左の如し をでも消耗せんとして必債を競 ない ので、これを自動・公人を超過し、 ので、これを自動・公人を超過したで をでも消耗を対象に公債を設定に耐 ので、これを自動をして必要である にでも消耗を力として必要である。 に一、会債政策を一身 のに、これが為めに公債強受に耐 のに、これが高めに公債強受に耐 のに、これが高めに公債強受に耐 のに、これが高めに公債強受に耐 のが、外國も財政赤字公債を設 でいてるない関は外には ので、これを含数を同談少をな を関民庁落の外過去に於け る祖先代々貯蓄されたる當 ので、これを考慮し國民を を関民庁落の外過去に於け る祖先代々貯蓄されたる當 として公債を設 はしむること とが必要である。 に対してるるとしてるを はしむること に対してるるとしてる。 に対してる。 に対して、 民三人に付き一人が加入して ある輝大正五年簡易保險局創 始來の記錄的成績だ、尚三十 億圓の中五億圓は此處三ヶ年 (東京國通)上半期の金融市場上半期金融市場

落札 四千三百五十二圓七 茶札 四千三百五十二圓七 大八〇)沖 電 氣 東軍經理部 禁札七事 養其他工事 養其他工事 養人一八百圓 養人一八百圓 大八〇)沖 電 氣 大八〇)沖 電 氣 大八〇)沖 電 氣 大八〇)沖 電 氣 大八〇)沖 電 氣

期日 七月六日午前十時入期日 七月六日午前十時入

「主婦の友」七 「主婦の友」七 り、「知られば損をすると 保險の話」は間答体でよく書いてある、なほ「開菜値か七 年で日本一の繁昌を見たオリ はそのやうな商賣の方面には はそのやうな商賣の方面には はそのやうな商賣の方面には はそのやうな商賣の方面には はそのやうな商賣の方面には はそのやうな商賣の方面には なって以つて大いに參考とな るものがあらう、「鯖人雑誌に は惜しいやうなものである。 は情しいやうなものである。 前場)

相

場

13 133 B

版ドン ウサ作茂 加下

有业合限

申

10年代

九八月限 八七月限 八七月限 八十月限 1 1 1

積 立 金 金

况

121 一时笠区

警戒方針請訓

何氏の至急北上を督促

六時來津中の宋哲元と會見

北支政局の推移 依然多事多端か

民多数の出迎へあり、

山

П

特

派記

者

E

2

まて、

馮、韓兩氏の代表李徳全氏

天津で頻りに暗躍

王、鮑の連名電で

電地總領事館に於て開催され 在支司法領事館の配置並 一、在支司法領事館の配置並 一、在支司法領事館の配置並 にその管轄區域改正の常否 にその管轄區域改正の常否

整了したので一日午前十一時 訪問、詳細交渉軽過を報告するところあつたが重要任務を **育局長會議** 

窓南氏より卅日連名電を以て 北平軍事分會辨公廳主任飽文 の方針に就き適宜善處するや 整理委員會代理委員長王克敏 北平當局の處置を承認し今後

對し速かに北上するやり督促

事會職は一日午前八時半より 在支總領事 萬國會議の準備に

満洲國を視察

四につき開東軍代表として活 【天津一日發圓通】察哈爾問

昨日天津出發

重要任務全く終る

一般に日本代表として出席す 二時新京剛着列車で入京直ちがれる第廿回萬國議員商事 雨澤哲四郎の諸氏は一日午後記並に十月一日ロンドンで 佐藤庄太郎並に衆議院書記官 理事間田伊太郎、永田良吉、小月廿六日ブラッセルで開催 る日本購員圏々長星島二郎、 體圖一行星島代議士談

新年度方針に基く

市政五ケ年計畫

併せ市公署の大刷新策を圖る

韓市長の聲明内容し

神製館を率性し兩國市民の かまる「日本の一元化」を期 なる「日本の一元化」を期 かなる「日本の一元化」を期

痛の軌範たるべく「官民の 体化は先づ我等の関都薪京 にどれを具現攝化し以て全

年度に入つたので、同日午後韓特別市長は七月一日より新 向ふ五ケ年間に 並に將來の國都完成に對す 戦奮なる心持を以て本学度 种昂·韓古

事業に目論みと計畫あるが 方針あり、家庭に家憲あり 人を事を成すや國家に國是 である。 太平溝の

し新站より教授出動目下密林おける來鳥分遺職の悲報に接 中に逃走せる敵匪を揺滅すべ く急迫中である 「吉林國通」拉賓線太平隣に 新站より救援隊出

討伐での名譽の歐死傷者氏名

實際は借り手の方で

五〇一六

運物經金倉保政店

位其所提新內核即

後間) 楽し之れが審議立案に當ら 市の繁受策等を蒐集又は立 市の繁受策等を蒐集又は立 立葉集又は本



の意氣

匪襲に

要項を説明したものである にあつて別項の如き廉

死傷者氏名 裸のもので、この

> 断京富士町二丁目二十七番地 國際運輸 離試新京支店

「電話開通」電話四八新京三笠町二丁目十一

鹿谷齒科醫



吉川商鱼 米飯は洗面 松花江 住木斯から 器に1 の三日旅

採甲板

密(むづかしい地名ではある) 航行第二日の審秘地は小羅勒 伊汗通、通河(ここでは多数

めて淡白な日本料理で

ゆあり、四つの菜があや煮こんぶのお膳と

しない、尤も、向ふののテーブルと比較にも

ため阪止めに決した。 大阪商船、日

管側から大橋次官

準備委員會

四千噸の評價

は、1 2 E | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 全 | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e | 1 e |

**先了し二日** 

引繼さ

程克氏事務

構込み)の各社製賞 他新會社定數原案の逐條

栗した、討伐脈は損害なき 特別酸

**胎つて査頃にはハルビー前景 山口撮影** 日、事務長は船が大髪 かくて終つた (\*) 大衆の利便のために

(完)

一路學士 電話 3

**出地區** 古賀法律事務所

日本領事裁判ノ訴訟代理及補洲國法院民刑事件各官 機転日本 二一九〇番

各種會社ノ創立三開スル手模定款ノ作成之三附随スルー切ノ事務 れた 古古

說

日支關係の全面的調整化へ

有吉大使が交渉開始

# 五ケ年計畫で

「四門國通』 車幅工場の四門 地は新市街東北巡野河畔の二 十餘萬坪巡地町らし工事は七 月早々新京で入札に附せられ る由だが其の現地測量は既に 着手中である、大体工場の規 機は南滿沙河口工場の程度と 傳へられ萬般の設計は大連の 本社にて自下其の完成を急い で居り五グ年機績事業で先づ

禁止に對し エ國王憤激

在哈ソ聯總領事館の手配

命令

器ず支てし業

## 外交部は満洲國成立と共に先 が名を設するため國 教の管準を貸さしめるため國 規編要地に八ヶ所の外交部被 規編要地に八ヶ所の外交部被 の関領内に外交部が事處を設け あることは變態的ではあり一方

たので日本鋼管では同シンジを傳へられた國際鋼管シンジを傳へられた國際鋼管シンジを傳へられた國際鋼管シンジを明本のではある。 國際鋼管近く 念されたドイツのダンピンであつて新協定成立に依り 需要者から切離すこ

洋方面へ輸出 市况欄 

『なればン園通』三十日午後

第二回海外

拓殖委員總會

七月二大日限

ら稱して藪井竹庵先生

四見正市警部

(中)

内地で鍛へた凄腕はめき

い、領事館警察は前申した

國都の警察陣を語る



日七月一日。

電氣放光器

科光線科

**侍髓院入(前空学公) 虽通係一東町空** 随意 入院

科目 移療 域 花柳病科、肛門病科外 科、產婦人科 新京永樂町三丁目 都 殿四

地名 は は 明 工 社 学 管 型 六 四 〇 世 領 検 工 具 株式 明 工 社 学 管 業 所 権 検 工 具 株式 明 工 社 学 管 業 所

フタリ適ふこで、思ひます 召上り方 ほがらかな……降 さはやか

爽凉の陶酔はキット洗練された皆様の御嗜好にピ醸したものですから對絕悪酔ひ致しません原料の精撰設備完壁最高の技術三拍子相挨つて力 すから冷水又は冷蔵庫にて冷してお召上り下さい本酒は冷せば冷す程益☆美味芳烈一層本格的な風味を發揮致しま

した。 尙原因目下取鋼中各列車時間には支障なく復動を開車機損、貨車四輛散線

首に懸賞

大連爲替 替相場

北平 は引続 はんとした白竪武一味は通解 にが、北平に於て大陸平定されたが、北平に於て大陸平定されたが、北平に於て大陸平定されたが、北平を製めず成最合を布き州日には首領白竪武の建構に二個方面に有力の整度がある。 

※調査局等の設立に保砂地方の評別の経済調査局等の設立に保砂地方の評別を属すこととなり差成の全般を属すこととなり差につけたのでにれる要様に右膊事に成の全般を属すこととなり差になります。 古北口の三

称文(短載) 場

広告・販売は鹿豆子のへ

間町

大丸新館內



何卒多少に不拘 (出籍迅速) ンヂュ 奥 新京古野町(編集) 御試食を……… 朝日堂 世帯二五九一等 京新 地祭祀 第二回 所込申

五五三

0

ニョ 02 ハー

中、〇本題は高等旅行で船梁は布閣を敷ます〇自由行動の中、〇階り神戸大連間乗船券差上ます ○不得已不多 信州淺間溫泉名古屋、琵琶湖、京都士山、中禪寺湖、日光、東京、箱根、大阪、奈良、伊勢大神宮、二見、大宮、 日出團 鬼祭に絶好の機會なり とめめ 耐水流り等々 連者を乗ね高山植物 富士登山團員募集 二十日間 七月廿七日 近江屋 吳服店 後接大連新聞 計 長野、松本、富士五湖、富

富公 P

学10 1311 20 調整調金票 105、40 105、40 貸事務所籍

會社向

御希望の方は左記へ 新京永樂町二丁目

新京権ケ枝町一丁目

話大

二五

大新

御承引被成下度此段謹告候也御承引被成下度此段謹告候也豫テ新築中ノ事務所今般竣成本日左ノ通り移轉仕り候間

事務所

新京特別市崇智胡同四百世號新京永樂町二丁目十番地新京永樂町二丁目十番地

金壹百圓也

大雄市吉野町七一

新 (R) 入荷 ピス

三外交部

ポートラップ 2 力 U V

ッ

1

ブブ

エッセンス

おおります。

女給さん数名募集/ 但し牡丹江行 但し牡丹江行

召し上る酒 好評さり

ルツクフウヨイレ

は

石川酒造場 電話四三

遠照 工事用用

△第二期計畫

一つの大・五大・公一

しかして同會社の計量を見る 一件央路以南總面積 中央路以南總面積 中央路以南總面積 ・ 然

0

て奉天鐡西の新設工薬用地に然るに補州の情勢變化に伴つ

東京本

り省下の治安第一主義合脈歳入出豫算の編成

**相局** 在哈木石稅

地として監暑の頃ともなればに於ける礼願屯は有名な避暑に於ける礼願屯は有名な避暑

窮乏農民に投ず

東京相撲一行の美學

の一語に遊くるの意見や希望が

宣業部に接收 宣業部に接收

によって運轉される事となり

ドラブには全浦、日本、福 中に難められた、同八時中間、 中に難められた、同八時中間、 中に進められた、同八時中間、 りに進められた、同八時中間、

東るであらう を大僧に述べ更に語を観ぎ を大僧に述べ更に語を観ぎ と結んで薫真に非常な感銘を と結んで薫真に非常な感銘を

避暑列車運轉

哈市鐵路局の計畫

全露第三回

ファ

シスト黨大會

も實業部に接收されたので單なり廢止され且つ從來木材伐な外間であるたが之。

光シーズンに入つて遊覽施設 4

新、雪地の大同バスに於ては 小白山、北山、河南街、新開 表記の監解を受くべく準備し 方面の監解が順間に造めば七であるが其遊覧連絡は瞬前を 日中旬頃より實現をみるであるが其遊覧連絡は瞬前を 日中旬頃より實現をみるであるが其遊覧連絡は瞬前を 日中旬頃より實現をみるであるが其遊覧連絡は瞬前を 日中旬頃より實現をみるであるが其遊覧自動車の實 門外のコースをとり、一人二であるが其遊覧自動車の實 門外のコースをとり、一人二であるが其違いである。

ピンで舉行

合計 二、四六八、二一七

年十和

北

たので木石税捐局の

變更され

止の決定を見たものであるに完全に消滅する事となり殿

大船町四丁目 田島 フール 新京日日新聞助覧事祭舎(棚)

病尾新聞 (本語版) 朝日新聞 (本語版) 朝日新聞

歸還するか

だけ

十五日には判明す

力十二日、牡丹

舊北鐵引揚從業員の實數

時四十分競の列車を増設する

東三馬路平康里五〇坪井機作 開新平康里五〇坪井機作

路本用品判案に関す並れ 東 田 館 節 範

觀世流 教授

夏

御家族連ニ 好適

世 新五七か三番 東二條選二十一

奇嚴絕勝の

大連老虎灘へ……

老虎灘外

晚

₩ 000

英ノ他オ好ミ大郷 四〇 男

門司、神戶(大阪)行

**青穀を増加して閉鎖された** をなし警察隊員の増加、数 り且つ地方練費の緊縮整理

地方改良に豊分の新観費を 復校等による自然膨脹及び

出た。出た。

從業員の本國聯選の實數は十輪総第了する見込である。全

二号 帝國生命新京出場所 前が権を技可三丁目電五七三 所が権を接着本人未読られ 現代を選携者な人未読られ

似

室町二丁目

公學堂前

腰を入れ輸送を再開したが、 世日から一週間輸送を中止し であたが、廿八日から愈々本 てゐたが、廿八日から愈々本

**過佳線と改稱し** 圖寧線の營業開始

公會曾

圣入札

あ

んまは

鍛灸あんま

随時

電話三八

苗

を なった マ 前

日に夫々関住

青年紳士をまむ

満洲國を本據とする

ノショ運動

積極的方針を議す

から七月間哈服濱ロシャ、フ 会議は三十日午前七時から元 租合工場俱樂部に於て開會式 を撃行、第二日から會議に入

を見ることになつたが、この から新制度による徴税の開始

へ入式元

木石税捐局は取扱事務が循度本石税別の本石税の

吉林大同バスが

都合に衣つて 都合に衣つて 都合に衣つて 都合に衣つて

六日に延期 つた居留民會事

電話二七三六番

んま

● 満州丸 (月三回) 毎六ノ日出帆 毎六ノ日出帆 毎一ノ日出帆 推議設前九時 北京 (月三回)

回教

賀直

日本海汽船 船

事獎丸 (月三回)

日ニテ内地指定課迄ノ連盟級及補機主要課述ニリー

回新

渴直航

大天狗个

女給大募集 吉野町五丁目十 (開店ニ付至急)

上允彦

新京永樂町三丁目卅一 新京永樂町三丁目卅一

遊覧車を計畫

七月中旬より運轉か

大四二丸福商事 

新京三笠町一ノ十四 赤玉カフェー西横入

はま

唐橋·療院 馬橋·療院

安部鍼灸科院の新田亜十七 あり 開 んま 業▲

家屋

特別廣生

家屋

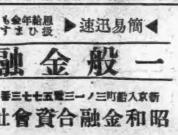
土地

電話

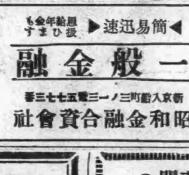
创店







力して夜間の街は離せない旨を









老梯匪討伐

**附添婦 急速派遣** 家政婦 急速派遣

致します

城川派遣婦會

本学展開今都で 記報新民縣の襲 記報が民縣の襲

**韓官職御用達** 

では、一方のではでは、一方のではでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは、一方のでは

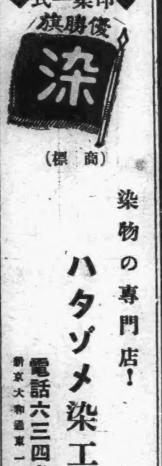
マ

は

ネタバン店



染 物 0 9 門 mx 大和 = x 一 & 道電話六三四七番 メ染工場





世年余り今ではどんな人達で女爵と言ふ言葉が生れて漸く

じさせます

までは次の様な芳しからぬ異

名が皆さん方の頭に覆ひかぶされて居たのであります日く観路機画の女日く間に咲く女日く間に咲く女

も であります (カットは 筆者田中文飯氏) な給さんの自覺と相俟つて課職して頂きたいための女給さんの本質を、女給さんの自覺と相俟つて課職して頂きたいための本質を、

鉢植ゑの仕方

工省

曹 縣 三七五六番

培養土排水に注意

に食指をかけて廻しながら

安くて丈夫な種類的のパインをお

良調度品愛用時代となりました!

**■離宮に於て各島族殿下を始め奉り剛田首相以下親任官を召され拜賞を受けさせられた去る二十五日は 皇太后陛下第五十一回御護辰に書らせられたので午前十一時中から赤石一十二日御証辰──―皇太后陛下第五十一回御証辰──** 

言葉はこの外に何を人々に感

新古

募集

魅力を感ずる

△拜賀に賑ふ赤坂雕宮

職業婦人こしての

女┉給晒さ™ん™

-新京パーテン倶樂部-

田中文敏氏記

のためのものと限りではありますが、あながち女給さんのみながち女給さんのみ

としては破格の英断で三十餘 人の給仕さんに強め、其の頃 人の給仕さんに強め、其の頃

(讀)

めなくなるカロリーが多いゆりく睡眠不足や過吟などのたくてはとりいれるカロリーが

熱量

ば痩せる事

くるわけです、とり入れの製量が必要にな

お事なのでよ



# ごうして起るか

?

れは夏はカロリーの多ナギを食へ」と申しま その養生法に就いて

があるわけなのです。アがあるわけなのです。アルカロリーの熱量 グラム十五グラム位づつと 蛋白質、含水炭素一グラム 変があります、從つて夏お茶 では最もいけないことです、又 中乳、卵、クリーム等は食後 能率もあがります

殊によく噛む必 は最もいけません

2000 ざんなのが美

亂れた髪もいけません

夏 て、水色とか、篠色 に、薄色の半衿をかけて白殊に紺色とか黒色のキモノが凉しく見えるものです。 い中間色よりは原色の は、一見凉しさらでは すが、實際はからし

・ 化粧や、 覧れ髪など ・ 化粧や、 覧れ髪など (洋髪だつたらウ を髪はアッ ものの一つ 馬鹿にした修薦的な隠語なの

さん達の仕事に持たせるやうであります になつたか、其れは決して 事を言ひ布らす人達が悪いの思いのでもなければそう云ふ 皆さん方が

ためない。 にあいる。 があれば、 がのでする。 ででする。 でででする。 でででする。 でです。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 ででする。 米加減して徐か、 皮目を下切り、皮目を下切り、皮目を下切り、皮目を下 △南瓜の甘煮

が考案された

222

夏の外出姿は

八節の





番九〇八五話 **國** (內行衛來久) 結 積条一 しさ



夏物 新 柄 着 骨様のお店として 來店を御待の申して居ります

廣告の御用は 茶 時往診應需) 痔疾科 小兒科 ヘロイン中帯

老七

電三三〇〇番へ

▶目科業營◆ 製機上表新 械 造床敷替疊 兒 玉

葉



Ź

名の美人を無 数で御客様の 数で御客様の

の特遇をしたので乗めてお擂いの服

非常な







機ので最近者では、



茶道具と陶器類

龗商

あるそうだから、文にはもつの脚本なぞ書かれたことがであつだ。作者は以前レヴュれ以外何ものもないのは残会素直を懸意だけは認めるがそ素直を表意といのは残会素をあるそうだから、文にはもつ

田中弘(早大)今春

で日、比對抗量技會

で、朝、豊、晩となつてる 、良からう。なほ場面の移 ・農よく一場面に盛り込ん

二人は憎しみの色を穏め、整傷の心を胸に伏せてどつとお互ひの瞳に見入つたらかっても引ずり込まれずにはゐられない誘ひを感じなづくと引ずり込まれずにはゐられない誘ひを感じるせたあれであつたらうか?

界を双肩に備つて居る 田島君と共に、日本の誘躍 田島君と共に、日本の誘躍

朝隈善郎一場に二米の

走巾隣にも七米

原田正夫(京部帝大)

力を出して居る

てなら受け取れぬことも

男も、女も・・・・・・その時、花開いて、青葉の落ちた老枯木の姿であつた 熟情の時間の過ぎ去つた後の、飄々たる風が二人 の心を撫でてゐるのである 女の層に、昨日の面影は、鳥影ほどにも残つてゐ なかつた、澄るゝような魅力を溢って唄のような言 薬を吹かした層は、もうそこにはなかつた、木の實 のような乗しさで、男の涯しない空想と勇氣をそゝ つた美しさはもうなかつた

鉄を持ち百米は十秒八の賞 し、三段跳は十五米合の記

田島直人

今回日本學

をからに、一から二へは廻り舞っていた。一から三へは暗轉など随か入れよろしく」なぞといより入れよろしく」なぞといより表がである。食話にも注意のといる。「思

北溝ー柳絮の風が頃の話と想ひたい

(六月二十八日)

持者であつた。 鬼に角世界 日本最初の二米台の記録保 日本最初の二米台の記録保

競技界で、二米を出十選手

り娘をなだめ受する同士を結像れてゐる、科長が理解があ

のだが、隣家の科長の娘が

とそれと同時に消し難い諦らめの底冷たさに濡れて見ゆる紫陽花のように、美しさと、はかなは、蒼ざめた若い婦人の横顧のように、遠く時雨の間にか忍び寄つてゐた聲の

デオドラマにもなるやらに東海鎮氏の「科長閣下」は

いたとあるが、

一幕三場

詩『男子の唄』外三篇 許「満洲鏡の概」

奈々夜夜

大塚まさを氏の「童山小唱」 してゐる。しかしよく考へる してゐる。しかしよく考へる と、これはいかにも大人の を、これはいかにも大人の を、これはいかにも大人の を、これはいかにも大人の を、これはいかにも大人の を、これはいかにも大人の

詩「若力運」外二篇

松村芳仙

小説「白砂を懸ふる」

坂本水馬生

別

二十六命見

その中にぼかつと、心のどこかに穴のあいたかのと、心のどこかに穴のあいたかのと、心のどこかに穴のあいたかの

### 若芽よ伸び よ!

先づ最初にわれらの學藝欄 のために多数の作品が投ぜら、 このやうな恊働によつてのみ このやうな恊働によつてのみ このやうな恊働によつてのみ このやうな協働によつてのみ このやうな協働によってのみ このやうな協働によってのみ このやうな協働によってのみ このやうな協働によってのみ このさらな協働によってのみ ことはわれらの大きな喜びで ことはわれらの大きな喜びで 投稿作品への批評

仔細に讀ませていただいて、 一時證表を保留するに決した いて置きたい。これについて は私ほか二人の部員がみな眼 を通して決定したのである、 ここにはそれら投稿作品を 間 関美氏の「ヴァイオリンの オー は近頃の流行歌、それも かっす分はあると思ふ。 しかの語句が大体に新鮮であた し外の語句が大体に新鮮であた。 に作者におすすめすることは ヤズ風のものばかりでなく、 たとへば北原白秋とか、ボードレルとか、ハイネとか、それは新しいジャズ風のものばかりでなく、 たとへば北原白秋とか、ボードとのすぐれた作品を書いて たさい。 その上で作品を書いて で、その上で作品を書いて 

な説明に も少女倶樂部程度と感じまし 説明になつてしまつてゐる

生代表陸上軍を 歐洲遠征日本學

保留にした作品目

「童心小唱」大塚まさを「科長閣下」 東海 鈍

(2) 奥勝久 (瀬浦園隆上観技協會選事長) 2

極由九月廿日瞬朝の豫定であ 整技大會終了後は、八月廿三 市對抗競技を行ひ、九月二日 第三回日佛對抗競技を行ひ、 北四を輕由ローザンヌ、チー ユリッヒ等に立寄りシベリヤ は成功を行び、九月二日 費金難の爲此の意識ある大 本位の記事満載、例によつ本位の記事満載、例によつ本位の記事満載、例によつ本には、「性の百貨店課」(小出)「性の百貨店課」(小出)「性の百貨店課」(小出)「性の百貨店

育兒相談 科科 電五二四三 商業學校正門前 入院隨意 小倉久雄

原稿は開き封第四種にした方とお買ひなさい。 れだけのこと。それで四百字で、「冷へた」「夢の光分覺めて」「冷へた」「夢の光分覺めて」「冷へた」「夢の光分覺めて」「冷へた」「夢の光分覺めて」「永い間た」「最始の驚き」「永い間た」「最始の驚き」「えい間た」「最めのだ」 れないやう、オナミーことをおすすめします。安言 に人を取つて置くやうなさる は上無速虚に思つたまゝを を所本名を附記することを忘れないやう、また手許にコッ のせめて心慰めでせらから… ゆる事によつて道子へ對して 辭典と文法書を

會評品酒清洲東

▲月刊滿洲(六月號) の本山醫巫園山の全面的和 の本山醫巫園山の全面的和 の本山醫巫園山の全面的和 の地"奇観削壁"園山のやう な名山が滿洲にもあること を紹介した功績は大きい卷 頭の園山鶴報は珠に美しい 池邊書伯の質朴端麗な表紙 カットがこの雑誌を親しみ あることをを を記入したの名

高跳界を双肩に荷つで居る 高跳界を双肩に荷つで居る 明年萬國オリンピックで西 明年萬國オリンピックで西

探していただと、たっな音楽をもぶるはせるやうな言葉をあるはせるやうな言葉をあれていた。 ■「はさ切れ」「恨性」気操していただきたい。誤字「建

には一米九〇の記録を持つけ走巾跳に七米三、走高跳け上四秒六の日本記録を出け上の表示。 一本記録を出 大江季雄 (慶應)四米 正(早大)福東

あつた、男が胡鮮に來てる間 高い、種い、お互ひに好きで なりも現代的でない、

の話を女の友選から聞く、そに女は死んだ、その死の前後

一行中最年少者である り。將來世界一の折紙をつで二米〇一の日本記錄を作 十歳の

OF TO

### で「アダマをかくペイジ」と「タサメをするペイジ」と「タサメをするペイジ」と「タサメをするペイジ」と「タサメをするペイジ」をかけ廻つてゐるをかけ廻つてゐるだけに本月號は相當盛りの不安」は瞬田內閣の頼りにないけれど……。 「無いった。」は瞬田內閣の頼りをかけてゐる。別に新味は相當盛りないけれど……。 注記 は は は れる で は 相 製 ら つ たらと 思 は れる が 、 い まひ と 薔薇 して ニュース を ま ひ と 薔薇 し に れる 「経済統制の根本方針」「海洲國と経済工作の纏向」 「経済統制の根本方針」「海 強改組の帰運成熟」 等々ズ 可成り満洲に開心を持つた 可成り満洲に開心を持つた で扱いでゐない、もつと思 を扱いでゐない、もつと思 を扱いでゐない。もつと思 ないことだ ないことだ ないことだ ないことだ 根本方針」「滿 故 1. ... VIF な 0 0 二町曙京新 二二九五點電

心间回速時 新京祭町三日 電話六十九三番

取扱懇切の

明

治

生

和



報次第見積に参



即京 堂 三鳳 七0八大語 ZBT級/梅

種材料部製造部

お 手

電話二九五六番

輕 新京驛地下室食堂 3 支辨 度當

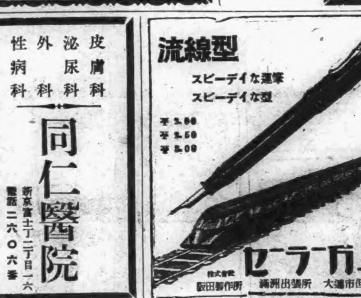
領受牌金賞等優

新川 支 **香四二六五**。八〇八三話電

吉林

新京

命 料金ない 料理 酒 褒紋白雪 家 酒はもし 的主 新築 完備 野心地よし 御宴會 新飛機で校町を目タイ 为料理 是非!! 話記七一区 家 社會式株造酒西小 丹伊 縣庫只



小口扱 急行トラック輸送 丸仲運輸競支店 迅速懇切 大建市但屬町七六



老排

松京

町多

= 1

目傳

新 荷 日バ 着! ラ "

和洋百貨

金泰洋行

所作製ンオネの一

板看金字文金板看術美 • 負請事工塗キンペ築建 話電 二九四五

店规看周

元变嵌 店商吉友澤藤 融 建分 建大•城京•京東•阪大



薬新膓整鴻止

定 白 三二 三一 八〇六 五〇五二 〇〇〇 〇〇〇〇

プチ・痢下性酵**盤・腸皷・痢下般一** 疫・症多過酸胃・ルタカ腸性慢急・ス 等毒中物藥·毒中餌食·痢

夏

に市 て内 贩各 賣特 す約

號

香味 冷 氣 横

凍 冷



完全にすること

胃腸

酒

完全に行

11

榮養の消化吸收

健康はあ

胃腸を强健に

店支天奉社會名 合

新京グイヤ街老松町 電話五六一六番

坂広商店

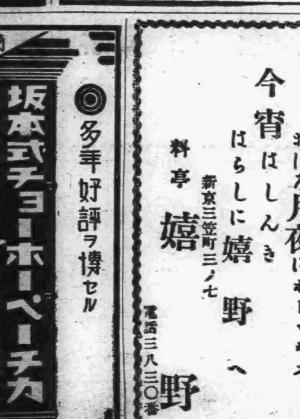


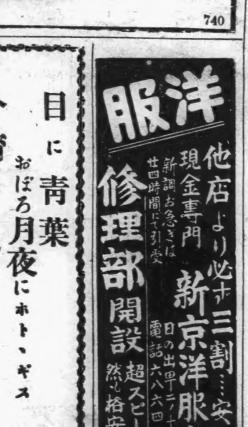
認当麼スモカ

セプン(一がとっせつかくの白ばら

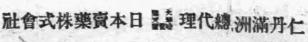
プン(くは ずん

一取りませうよ











新の六月中の揚高を調べて見 ・花柳界の景氣は楽晴らしい 景氣來を纏べてゐるが、中で 景氣來を纏べてゐるが、中で 景氣來を纏べてゐるが、中で

十四十六銭、南端玉代二萬四十四百七十二四四十四銭、合計十八萬三千六百二圓六十二銭で前月の十七萬一千百四十四頭二十八銭に比べて一萬二十四百八十一圓八十四銭の増加である

**執務時間が正午までとなつた** 

新京の楠公様

紛に

騰寫版

兒玉吞象氏から贈りもの

受取武田さん微苦笑

のな補公祭拜者である所長に な武田氏の名前を忘れ、春泉 気の種に催されたが、第二回な武田氏の名前を忘れ、春泉 気の種に催されたが、第二回

人に抱ら

女房具

及附屬品

の時用知は

チブス豫防錠

祝町三日四

忽ち品切れ!

盛夏=笑い話

三回は五日に行はれるのは五日に行はれる

選手揃ひの選チームで新京と 末吉四雄(鹿児島二中一島 東することになつた一行は大 古田丈夫(同)同 三島玉 大道電々野球チームを迎へ、 同 一島王 大道電々野球チームで新京と

新京け

ふ對戦

滿洲國官廳 昨日から半ド

## 工建界本舞臺で たものらしく見られてゐるがれくだら以考から檢査をのがれ **査をするであらちがら其の時 査車は近く首 都警察職にて検 成重に行はれたためそれにみ 成重に行はれたためそれにみ**

躍る花街の景氣

については首郷警察艦と相呼 については首郷警察艦と相呼 によれば満洲國側日本人自動 によれば満洲國側日本人自動 によれば満洲國側日本人自動

計の現金扱は正午まで 日系官吏の

日滿一體の提唱は最近日滿人 坪と十五年の一間の親奢を醸々深めつゝあり 四側に十五年の間の親奢を醸々深めつゝあり 四側に十五年の一時の親奢を醸々深めつゝあり 四側に十五年の一時の親奢を醸々深めつゝあり 四側に十五年の一時の親奢を食べかられる。 貧困兒童へ

前月より一萬二千圓の増加

**映勝時間を一時間繰上げ午後** り七月一日がら八月末日まで り七月一日がら八月末日まで 教務時間を一時間繰上げ午 更した、なほ會

央銀行は午後四時が一時間短 密用鑑聲繕科等は中ドンの味 器用鑑聲繕科等は中ドンの味 縮されて午後三時と云ふこ 生

時まで

回理事會の決議に基いてかび喫煙室堵築については飲

なよび豫定見積雪の審査、 資方独並に請負人の経費、費 金億入方法等につき協議し最 後の決定をみるはずである、 要類室は講堂の兩側に三十二

公會堂の

怪・在家裡の

行動

新京に居ながらいいいい

元祖面だ

起校明 十

電人八〇七番

屋

新京へ向つたこの情報に

約十五名の在家裡を集めて線双城堡驛に下車し同地に、 在家種の大立物の情報によれ を見るもの、如く會員は表示 会員と秘密會員の二つに分ち 表示會員は普通の宗教的會員 目下某の所在を捜査中である 動をつらけてゐたが一日南下 動をつらけてゐたが一日南下 の解なる錠を設けるなど様行 とめるもの 當局は血眼で捜査

直面し久留米全市民に避難命

広告・販売は歴宝さ

「御壽司」の御下命は!

十三名に上つてゐる

筑後川減水

住民漸く安堵

宗官に限り免除される事とな て實施した騨の入場料は七月 一日より日浦軍人軍馬及び警 のでは、 の 警察官は免除 驛入場料昨日から 会四千圓、本年度益金八千圓 三日の委員會で決定すれば直 三日の委員會で決定すれば直

計東

のじあて

階は東 顧問歸國

大同大街に

本 あじあの三等電に難銀十個条 あじあの三等電に難銀十個条 あじあの三等電に難銀十個条 ムに降りて遺

出帆の吉林丸で内地に向つたるとの連絡のは一日午前十時での連絡のは一日午前十時では本

第二国全補都市對抗足球大會第二日率天一吉林の準決勝職第二日率天一吉林の準決勝職第二日率天のキックオフより開始された、兩軍の場場をの加し

率

\*足球大會 日

9.自

麻66

元·后 间 伊 第2040-5951

雷灵。后

673

G

松花学儿 1 古河當電池



長岡定直(社員養成所) 市田宏澄(早大)同 一島手 市田文夫(同)同 三島手 水田宏澄(早大)同 外野手 水吉四雄(鹿兒島二中一島 手 馬 Į.

洋服·帽子。 お洗濯け 『出前迅速』 電話三二八三番

清浄装置ある篠崎クリ が 前會へ

日本フ

荊妻フル儀心臓麻痺ニテ 昨一日午後一時死去教候 間此段御通知二代へ謹告

追而鄰樣八本二日午後四時書 順町大正寺二於テ相管可事

歴々來る十日ごろ竣工

苺狩賑や

第三回は五日

的申込の向は至急受取ら

難じられないため

天氏へ

砂町三丁目機磨着一郎氏(宝) は暗へる・(一日午後には高 酷暑につれて市内の赤痢患者

亦痢百廿二岁

一日午後迄の累計

景品劵大 豫約申込者は至急受取に

本正成殿が一日午後無事書手 トれてあり、そこで新京の楠 ・ 笑ひばなし(宮眞

機防錠を大連減鐵衛生研究所 からとり寄せ、先月四日から が、二十九日まで、その七千 が、二十九日まで、その七千

衛生職ではさきに七千名分の 三日中に到着大第再度の無料勝チブス洗行期を整へて新京 ほ二千名分を注文したので二

**膏水第早遮衛生験までとりに** この分で最後のため希望者は 配布を行ふ本年度の**酸防蘇は** 

取寄せて進せます

注鈴木銀之助(明大三編手) 静田健吉(立大授手) 野田健吉(立大授手) 現 三編手 大月四郎(早大専門部地響 手) 同 二編手 一編手 同 数 手 白對茂率〈早大三冊三 字多村使一〈立大外野手〉 同 整要 字多村使一〈立大外野手〉 手

その条件としては年齢は二十 五震以上三十歳前後、客姿は 十人並み、第一條件としては 一人並み、第一條件としては で採用後は養芽がゆるせば ずで採用後は養芽がゆるせば ずで採用後は養芽がゆるせば

後後新京日日新聞社

大連電々對新京俱樂部

メンバーは左の如くであるームを見せるであらう一行のの舞歌は好収組で興味あるが 電話二四二五番 合

大氣堂

Pag.

代数的 開静で居心地よい 市の にあつて 兄科医院 院長本田



田

明

志秀

新染和芹阴證・設備完全 姚總絕住・交通至便

世界六〇二八章

附尚 諸官 廊 梅の中心 純 日 本 式 旅 館 設備完全 交通至便

哈爾賓斯市街美州街四三 全 話 六 二 一 〇 番

定許ある篠田へ!

ふこん……わた類は

是非御用命を……

!!

北海ホテル

「配配さんは、上見して、 英雄です。原治も、脳へ起

「野藤門お贈」と云小長名まであ

夏

着

新

荷

着

曜

南滿洲銀道株式會社 滿 洲 採 全株 式 會 社

ハルピンモストワヤ三號 日 氏 六〇一〇書

前

判

辯護士

動正

六七

等位

寅

ハルビンデ側沿ノ節へ心カッ 電ゲル静カナ鉄切ナ鉄管デ 純日本式族館 哈爾賽坤廣區二登博二四

> 11 四ノ〇一目丁二町野吉

番四二四二電

哈爾賓鎮座通キタイスカヤ街の中心 中央ホテル

電影五三〇一 六二一六号 洋室和室設備完全

知

識

眼

「電話開

電六六四六番

附屬品

關東軍御指定旅館 ナショナルホテル

哈爾賓地段博士九 電影 三三九八 章 部 三九 間 〇 章 節架中心地 交通至便 神式容全大十餘 宝内電話教物 温水観房 和萨爾食

夏。洋服。ズボン

→造花 △骨董

生花

電話

助大饅頭

「それちゃ異谷さんがお腹状態を

助六食堂 H

蒙各界御指定御採用

新京支店

百

ヤマカミ 電話三二九〇番 店台主田篠 番の九六六電 九二學至三京新 泌尿科科 3

新型各種,新型各種,

分產所院 朝日面一五五一電大四八日 東二条橋角(西电二七大田)

一九七省 性小内産 病児 人 科科科科 院長 副院長 PE 医局局 女營

伊饒饒

藤村佑

告 0 御 用 命酒 11 電 111 111 0 0 番

廣

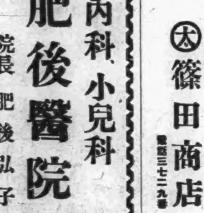
店理代補北 房藥號亞東

断二九二五・二九六七京老松町二丁目天野商店内 御利用御援助の程率整順候

品 野 町二丁目 話三八







看 

Ħ 0 丸 話京 板 七日 二通 店 三四

命 第一百公事校印 二丁目公事校印

產 吳 敷座

治 Z 〇香

谷

t刀 宋

番品品兒三話電

版

中澤弘光 画 **米屋町二丁目 送**內容見本